

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	回答
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	4	1		
	②	職員の配置数は適切であるか	2	3	1	長期休みは厳しい。適切な療育をするには職員が足りない。	事業所内で相談し、必要に応じて、法人内他事業所の職員を配置する。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	3	0		利用者様の特性に配慮し、必要に応じて個室を有効活用し、クールダウンできる場を設けている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	1	5	0		
	⑤	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	2	1		アンケート結果を踏まえ、職員に周知することと、保護者に対しても業務改善を求められたことに対し、応えられるように検討する。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	2	0		ホームページに公表し、結果を保護者に周知する。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	3	2		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	1		内部研修の機会を設け、スタッフ会議などで行っている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	2	0		<ul style="list-style-type: none"> アセスメントの見直しを定期的に行っている。 支援計画書に基づいて、保護者からのニーズを抽出し反映している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	2	2		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	1	5	2		日々のプログラムも職員間で話し合い、工夫していきます。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	1	4	1		活動プログラムをより良いものにしていけるよう努力していきます。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	1	2	3		
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成しているか	3	3	0		放課後等デイサービス計画書に基づいて、保護者様からのニーズに応じたプログラムを反映している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	3	0		朝のミーティングや緊急時など必要に応じて臨機応変に打ち合わせをしている状態です。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	5	0	全体ではまだ。個々で気づいたことを話し合う状況。	必要におじて関係者で集まったり、全体で申し送りをし対応している。
	⑰	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	2	4	0		<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じてケース記録に記入をしている。 その内容からケース会議など必要に応じて実施。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	4	2	0		個々の作成時期に合わせてモニタリングを行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	1	5	0		
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	2	4	0		
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	1	0		学校との情報共有を今後とも継続する。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	3	0	出来ている人と出来ていない人がいる。	看護を中心に保護者と情報共有し、必要に応じては主治医とも関係を築く。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	4	0		
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	3	0		学校と連携をし、移行についての会議を行っている。また、移行後も不明点などは情報共有していく。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	0	2	4	情報があれば参加したい。	コロナ禍の為難しいですが、研修の機会をもうけたいと思っています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	1	5	コロナの為出来ていない。	
	㉗	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	1	5	コロナの為出来ていない。	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	2	0	職員は積極的に保護者と話している。	保護者様との日々の情報共有にこれからも務めていきたいと思っています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	0	4	2		<ul style="list-style-type: none"> ペアレントトレーニングは出来ていません。今後検討していきます。 ペアレントトレーニングに少しでも近づけるよう、保護者様とコミュニケーションをはかっています。
	⑳	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	1	0		
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	1	1		送迎時に必要に応じて対応している。
保護者への説明責任	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	2	3		
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	2	0		<ul style="list-style-type: none"> 職員間で情報共有をしていく。 保護者様からの相談に対し、迅速に解決しなくてはいけないことは、関係者で集まり対応している。
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	1	0		広報誌やブログでお知らせをしています。
	㉕	個人情報に十分注意しているか	4	2	0		個人情報保護の必要性を、会議の場などで説明し、共通理解を求めていく。

仕等	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	1	0		
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	1	5	コロナの為出来ていない。	
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	4	0		避難に特化した訓練は行われているが、その他、想定した訓練も検討していく。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	2	1		消防計画に基づいて年間の回数を定期的に行うよう、防火管理者と相談していく。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	2	0		虐待防止委員会を中心に、適切な対応をしている。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	3	0		身体拘束における必要性を十分に説明し、別紙同意書にも署名捺印をいただいているが、支援計画書にも、うたうことでの理解を求めている。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	3	1	家族からの指示書にて対応している。	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内でも、食物アレルギーのアンケートを実施しており、必要に応じて保護者と面談を行っている。 ・安心してお子様をお預かりできる環境に努めます。
④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	1	0		スタッフ会議等で情報共有している。	